

# カーボンニュートラル／生産性向上 取り組み事例集



## INDEX

---

1. カーボンニュートラルとは？
2. カーボンニュートラル実態調査
3. カーボンニュートラルコンサルティング
4. 生産性向上コンサルティング
5. 講師派遣型研修

# 1.カーボンニュートラルとは？

二酸化炭素(CO2)をはじめとした温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させるもので、省エネ対策や再生可能エネルギーの利用、排出量の見える化などを通じて、温室効果ガスの削減に取り組みます。

## ここがポイント!!

カーボンニュートラルは、中小企業にとっても、競争力アップやコスト削減、SDGsへの貢献などにつながる重要な取り組みです。

# 2.カーボンニュートラル実態調査 (令和5年度・令和6年度)

カーボンニュートラルや省エネルギーなどに関する市内企業の対応状況や推進上の課題について訪問調査を実施しました。



食品廃棄ロスの削減や工場内設備の省電力化等、多面的な取り組みを推進中。



電力使用量の状況など、従業員への省エネに関する意識付けが課題。

## ここがポイント!!

カーボンニュートラルを実現するためには、企業自身がその重要性や意義を十分に理解し、主体的に行動していくことが大切です。

# 3.カーボンニュートラルコンサルティング (令和6年度～)

カーボンニュートラルの「はじめの一步」を支援することを目的に、現状把握から排出量算定、目標設定などに関するコンサルティングを実施しました。

**実績** 4社

**業種** 鍛造・熱処理、自動車部品製造、基板実装、はんだ製造

- 支援例**
- ▶ カーボンニュートラルの解説
  - ▶ 簡易工場診断
  - ▶ 温室効果ガス排出量の算定
  - ▶ 目標設定、計画策定
  - ▶ 推進体制の構築・人材育成 等

## 担当した専門家

**水谷 忠宣 氏**  
株式会社 エコ・プラン  
執行役員



(略歴)  
平成14年に株式会社エコ・プランの創業スタッフとして参画。空調メンテナンス事業に従事し平成21年から、省エネコンサルティング事業を創設。平成31年には、一般社団法人カーボンマネジメントイニシアティブに理事として参画。現在は脱炭素に関わる温室効果ガス算定・中小企業版SBT認証支援などカーボンニュートラルを幅広く推進。

# 3.カーボンニュートラルコンサルティング

## 事例①

株式会社エムイーエス  
(中央林間西)

【従業員数】 60名(令和8年3月末時点)  
【事業内容】 産業機器用基板実装 等

### 課題

空調機や工場の設備機器などを省エネ設備に切り替えてきたが、大きな打開策とはならなかった。現状は使用電力のデマンド管理を実施している程度であり、電気代高騰の影響を踏まえて電力使用量の低減を図るため、具体的な低減策の立案が課題であった。

### 支援内容

- ①脱炭素社会・脱炭素経営の概要解説
- ②温室効果ガス排出量(SCOPE1、2、3)の算定
- ③SBT(温室効果ガス削減目標)達成に向けたロードマップ、具体的な削減方法の解説

### 成果

- ①自社のCO2排出総量を算出することで現状把握につながった。
- ②脱炭素経営の必要性や実現に向けた具体的な取り組み方法を理解することができた。
- ③省エネ診断を実施することで省エネの運用改善が図れること、再生可能エネルギーを導入するための課題がより明確化した。

## 事例②

松尾ハンダ株式会社  
(下鶴間)

【従業員数】 28名(令和8年3月末時点)  
【事業内容】 各種はんだ製造・販売等

### 課題

令和元年よりCO2排出量を算出し毎年削減努力をしてきたが、思いつく対策はすでに実施しており活動に行き詰まっていた。それを踏まえ、今後の活動の方向性や具体的な対応策などの検討が課題であった。

### 支援内容

- ①脱炭素社会・脱炭素経営の概要解説
- ②温室効果ガス排出量(SCOPE1、2、3)の算定
- ③SBT達成に向けたロードマップ、具体的な削減方法の解説

### 成果

- ①データ収集・分析により企業活動全体から排出されるCO2排出量を算定することで、自社の立ち位置の把握とともに、取り組むべき削減対象の明確化につながった。
- ②再生可能エネルギーの利用や省エネルギー効果のある設備機械の導入など、具体的なCO2削減方法が理解できた。
- ③脱炭素への取り組みをビジネスチャンスと捉え、経営戦略の1つの選択肢とするきっかけとなった。

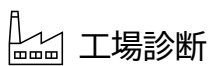
## 4. 生産性向上コンサルティング（平成28年度～）

人手不足などの経営課題に対して、デジタル技術の活用やロボット導入による生産性の向上を後押しするためのコンサルティングを実施しました。

**実績** 22社

**業種** 金属熱処理、金属メッキ加工、  
電子部品組み立て、食品製造 等

**内容**



工場診断

視察・ヒアリング  
による課題抽出



課題分析

工場診断の結果  
を踏まえた分析



報告・提案

生産性向上に向  
けた取組み提案

**担当した専門家**

川下 敬之 氏

ケイデンスコンサルティング  
合同会社 代表社員  
さがみはらロボット導入支援  
センター 所長



（略歴）

経営コンサルティング、経営・業務改善支援、  
生産性向上・自動化支援、製品企画・開発支援  
等に取り組むかたわら、さがみはらロボット導  
入支援センターの所長としても活動。

## 5. 講師派遣型研修（令和7年度～）

社内で新たな取り組みを進める際に課題となる「人材」について、様々なプロジェクトの推進役となる人材育成を目的に研修を実施しました。

**テーマ** レイアウトカイゼン

**受講企業** 有限会社高村工業所

**課題**

生産現場の効率化に向けて、これまで数度にわたって  
工場のレイアウト変更を行ってきたが、さらなる改善が  
課題となっていた。

**研修内容**

- 第1回 カイゼン活動の学習、自社の問題抽出と対策立案
- 第2回 実践されたカイゼン活動の中間評価と問題分析
- 第3回 活動の振り返りと今後の進め方について

**成果**

本研修を通じて、生産現場におけるカイゼン活動なら  
びにレイアウト検討の考え方やポイントの理解、さらなる  
カイゼンに向けたアプローチ方法等が導き出された。

**担当した講師**

後藤 慎一 氏

合同会社M&S Atelier Japan  
代表社員



（略歴）

自動車メーカーでカイゼンの知識・技術を習  
得。4Sやヒヤリハットなどのカイゼン活動を  
人材育成OJTツールとして支援活動を展開。  
「お客様企業の社員皆様を笑顔にする」を社  
会に対する責務として日々活動している。



<お問い合わせ>

大和市 市民経済・にぎわい創出部 産業活性課 企業活動サポート係  
〒242-8601 大和市下鶴間1-1-1 電話:046-260-5135

（令和8年3月31日作成）